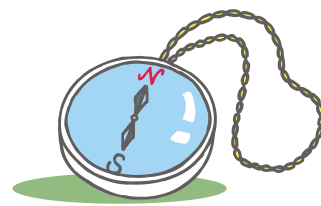


羅 針 盤



第 1 号 令和8年4月9日（木）

◆ 『あ・ひ・る』が実行できる人に！

本日、令和8年度の1学期始業式を無事に迎えることができました。思い起こせば6年前は、新型コロナウイルス感染症の影響によって、入学式や始業式が延期となり、学校での教育活動についても大きな制約を余儀なくされてしまう事態が本当にたくさんありました。現在は、マスク着用を必要としない学校生活となり円滑に教育活動が行われています。学校ではこれまでと同様に、子どもたちの「学びの継続」を着実に進めることを最優先として、教職員が一丸となって教育活動に取り組んで参ります。時代の変化に合わせ、困難な出来事を乗り越えることができる「生きる力」を原動力として、努力することの大切さや、時間を無駄にしないこと、そして、支えてくれている周りの人たちへの感謝の気持ちを忘れずに充実した日々を過ごしてほしいと思います。また、何よりも自主・自立の確立に向けて、次の3つの事から心掛けてほしいと考えています。

1、『あ』・・・挨拶ができる人になる

人と人がコミュニケーションをとる始まりとなるのが「挨拶」です。相手のことを思いやり、そして、自分も尊重されているという確認の表れとなります。礼儀の第一歩となる「挨拶」をおろそかにすることなく、大きな声で、気持ちよく挨拶することを心掛けてください。

2、『ひ』・・・人の話を素直に聴くことができる人になる

君たち一人ひとりの健やかな成長を願って、たくさんの方がより良いアドバイスを投げかけてくれます。ただ単に話を「聞く」だけで終わらずに、話の内容を理解し、自分で考え、行動に移すために、耳を傾けるだけでなく「聴く」ことができる人に成長してください。

3、『る』・・・ルールを守ることができる人になる

お互いに楽しい学校生活を過ごすためには、学校にもルール（きまり）があります。ルールを守ることによって、秩序が保たれ、互いに相手の気持ちを思いやる関係をつくりあげていくことができます。ルールを守り、柴島中学校の生徒としての自覚を持って、責任ある行動を心掛けてください。

保護者の皆さま、「校長室だより・羅針盤」を通じて、私から子どもたちにメッセージを届けたいと考えています。定期的に本校のホームページにも掲載して参りますので、保護者の皆さまにも、是非お子様と一緒に読みいただければ幸いです。

（校長 坂井 伸治）

4月1日に、校長として着任しました坂井伸治（さかいしんじ）です。よろしくお願いいたします。主体的に学び続ける生徒たちのために、道標（みちしるべ）となるようにという願いを込めた、「校長室だより・羅針盤」を継続して発行していく予定です。柴島中学校の全ての子どもたちのために、よりよい教育活動を展開して参ります。また、学校ホームページでは、日々の教育活動の様子等を、公開していきますので、是非アクセスしていただき、ご覧ください。（校長 坂井 伸治）

